

花嫁の円熟

聖書：啓 19:6-9. ヨハネ 3:29. ヤコブ 5:7. マタイ 5:48. コロサイ 1:28-29. 3:10-

I. 「円熟」という言葉のギリシャ語の意味は、「終着点」です：

- A. 造り変えられるとは、わたしたちの天然の命の中で新陳代謝的に変えられることです。円熟するとは、わたしたちを変える神聖な命で満たされることです——ヘブル 6:1. コロサイ 4:12. ローマ 12:2. IIペテロ 1:3。
- B. 造り変えの最後の段階は、円熟、すなわち、命の豊満です——IIペテロ 1:4。
- C. 円熟した信者は、キリストのからだを認識し、顧慮し、からだの感覚を持ち、からだを中心としています——Iコリント 12:16, 18-19, 21, 24。

II. 新約で用いられている「円熟」という言葉は、信者たちが再生の時に受けたキリストの命の中で完全に成長し、成就されるということを指しています——テトス 3:5. Iペテロ 1:3, 23. マタイ 5:48 :

- A. わたしたちは決して自分自身に満足すべきではなく、キリストの命における成長と円熟を追い求めるべきです。——ピリピ 3:12, 14。
- B. わたしたちは前進し、円熟にもたらされ、後ろにあるものを忘れ、前にあるものに向かって体を伸ばし、キリストに対する最も満ち満ちた享受と獲得を追い求め、千年王国におけるキリストに対する極みまでの享受を持つようになる必要があります——ピリピ 3:12-15 :
- C. 靈の命における円熟の必要条件は、神聖な命において絶えず成長することです——エペソ 4:15。
- D. キリストの命における信者たちの成長と円熟の最終結果は、完全に成長した人です。それは、キリストのからだとしての召会が成長して円熟した人となることです——エペソ 4:13

III. ヤコブは彼の書簡において、農夫が地の尊い実を辛抱強く待ち望むという例証を用いています——ヤコブ 5:7 :

- A. 主イエスは、じつは真の農夫、唯一の農夫です——マタイ 13:3。
- B. わたしたちが主の来臨を辛抱強く待ち望んでいるとき、彼は真の農夫として、わたしたちが命において円熟して畠の初穂また収穫物となることを、忍耐して待ち望んでいます——啓 14:4, 14-15。
- C. わたしたちが「主よ、早く戻って来てください」と祈るなら、主は言うかもしれません、「あなたがたがわたしの再来を待ち望んでいるとき、わたしはあなたがたの円熟を待ち望んでいる。あなたがたの円熟だけが、わたしの再来を早めることができる」。

D. わたしたちが真剣に主の再来を待ち望んでいるなら、命において成長して円熟へと至る必要があります。このような認識は、わたしたちにとって大いなる助けです。

IV. 円熟することは、キリストがわたしたちの内に完全に形づくられることです。それはまたわたしたちが彼のかたちへと完全に造り変えられていることを意味します
—ガラテヤ 4:19. IIコリント 3:18 :

A. わたしたちの再生の時から、主はわたしたちの中で働いています。それはわたしたちに彼のかたちを持たせるためです—IIコリント 3:18. ローマ 8:29。

B. 主が彼のかたちをわたしたちの中へと完全に造り込んで、わたしたちを通して完全に表現されるとき、わたしたちは命において円熟します—エペソ 3:16-17。

V. 雅歌第3章はわたしたちに、尋ね求める者の円熟を見せてています。そして第4章は続けて、意志の服従によってそのような円熟に到達することを説明しています。尋ね求める者の円熟の秘訣は、彼女の意志が完全に服従させられ、復活させられたということです—雅 4:4 :

A. 首は、神の下に服している人の意志を表徴します。主は、わたしたちの意志の服従を最も美しいものと考えます—雅 4:1 前半, 4。

B. わたしたちが服従する意志を持つなら、わたしたちの意志はダビデの塔のように表現され、そこにはあらゆる種類の武器が収められています：

1. まず、わたしたちの意志は服従させられなければなりません。それから、それは復活の中で強くなり、ダビデの塔、靈的戦いのための武器倉のようになります—エペソ 6:10。

2. 精的戦いのための武器は、わたしたちの服従し復活した意志の中に保たれます—IIコリント 10:3-5。

VI. パウロの務めの目標は、キリストの中で円熟した、すなわち完全に成長したすべての人を、一人の新しい人のためにささげることでした—コロサイ 1:28-29. 3:10-11 :

A. コロサイ第1章28節の「完全に成長した」と訳されたギリシャ語は、「完全な」、「全体的な」、あるいは「円熟した」とも訳すことができます。

B. パウロの務めは、キリストを他の人の中へと分与することでした。それは、彼らがキリストの中で円熟して完全に成長することによって、完全にされ、全体的にされるためでした。

VII. 創世記第37章から第47章は、ヤコブが円熟する過程についての記録です：

A. 創世記第27章で、わたしたちは押しのける者を見ます。第37章で、造り変えられた人を見ます。そして第47章の終わりで、円熟した人を見ます。

B. 造り変えの最終段階は円熟、すなわち、命の豊満です：

1. 神の永遠の定められた御旨は、わたしたちの造り変えと円熟を通してのみ完成することができます——創 1:26. コロサイ 1:28. 2:19。
 2. 円熟とは、神聖な命がわたしたちの中へと何度も何度も分け与えられて、ついにはわたしたちが命の豊満を持つという事柄です——ヨハネ 10:10。
- C. 円熟とは、度量が広げられる事柄です——詩 4:1 :
1. 命における円熟とは、聖霊の取り扱いを受けた総合計です——ヘブル 12:5-11。
 2. 人々は命において円熟した人を見るとしても、その人が長年にわたって毎日ひそかに受けてきた、積み重なった聖霊の取り扱いを見ることはできません——Ⅱコリント 1:8-10. 創 47:7, 10。
- D. 神は主権をもって人、物、事を用いて、わたしたちを満たしているあらゆる物からわたしたちを空にし、わたしたちを占有しているあらゆる物を取り除き、わたしたちの度量を増し加えて、さらに神で満たされるようにしてくださいます——ルカ 1:53. マタイ 5:6。
- E. ヤコブの生涯が啓示しているのは、わたしたちに起こるあらゆる事が神の主権の下にあり、わたしたちの造り変えと円熟のためであるということです。偶然は何一つありません：
1. ヤコブは円熟するために、まず彼の心の宝であるヨセフを失わなければなりませんでした——創 37:31-35。
 2. 円熟した信者が学んでいるのは、神があわれみ深く、すべてに十分であって、あらゆる種類の状況における自分の必要を満たすということです——43:11, 13-14. 17:1. ピリピ 1:19-21 前半. 4:11-12. 参照、 I テモテ 6:6-8。
 3. 彼の信頼と安息は完全に、すべてに十分な神のあわれみの中にあり、もはや自分自身や自分の能力の中にはありません——ローマ 9:16。
 4. ヤコブの円熟の最も有力なしるしは、彼が他の人を祝福することでした——創 47:7, 10. 48:14-16. ヘブル 7:7。

Ⅷ. 円熟した花嫁は、神のみこころと定められた御旨の目標です——啓 19:7-9 :

- A. 団体の花嫁の用意は、勝利者が命において円熟することにかかっています——啓 19:7. ヘブル 6:1. ピリピ 3:12-15. エペソ 4:13。
- B. 小羊の婚姻は、神の新約エコノミーの完成の結果です。神の新約エコノミーとは、彼の法理的な贖いを通して、また彼の神聖な命における有機的な救いによって、キリストのために花嫁、すなわち、召会を得ることです——創 2:22. ローマ 5:10. 啓 19:7-9. 21:2。
- C. ヨハネによる福音書において、キリストは罪を取り除く小羊として、また花嫁を持つために来た花婿として啓示されています——3:29。
- D. キリストの目標は罪を取り除くことではありません。それは花嫁を持つことで

す

1. 啓示録において、わたしたちはキリストが小羊であり、来たるべき花婿であることを見ます。ですから、花婿として、彼は婚礼を持たなければなりません——啓 19:7-9。
2. 小羊の婚礼は宇宙的な婚礼となります。それは贖う方と贖われた者との婚姻となります。
3. キリストは花婿として来つつあり、わたしたちは花嫁として行きつつあります。

E. 極めて重要な事柄は、花嫁の用意です——啓 19:7：

1. 啓示録第 19 章 8 節と 9 節によれば、この妻（キリストの花嫁）は、千年期の間の勝利を得た信者たちだけから成っています
2. 花嫁の用意は、勝利者の命における円熟にかかっています。勝利者は分離した個人ではなく、団体の花嫁です。
3. 啓示録第 19 章 6 節で大群衆の声は次のように宣言します、「ハレルヤ！　主、わたしたちの神である全能者が王として支配する」：
 - a. 神の支配、すなわち、王国は、小羊の婚姻と関係があります。
 - b. 婚礼は主の支配、すなわち、王国をもたらします。なぜなら、婚礼に招かれたすべての客は団体の花嫁であり、また花婿の共同の王でもあるからです。彼の共同の王はみな、彼の団体の花嫁です。
 - c. 勝利者にとって、千年王国の千年は婚宴です。
 - d. 婚宴に招かれているあらゆる人は、千年間の王として支配することにもあります。
 - e. 勝利者にとって、王国においてキリストと共に王として支配することは婚宴です——啓 19:9。